

様式 2

県立高等学校重点校制度に係る成果報告書

学校名 鳥取中央育英高等学校

重点項目	スポーツ・文化芸術活動重点校	提出日	令和5年4月20日
------	----------------	-----	-----------

1 学校目標	
<p>克己を通じた人格の完成</p> <p>(1) 志を持ち、それを叶える確かな学力が身につく</p> <p>(2) 自らを律し、何事も率先して自ら行う力が身につく</p> <p>(3) 自他を思いやり、他と協力する力が身につく</p> <p>(4) 地域を支える社会人として必要な資質が身につく</p>	
2 重点項目に係る目標・成果	
目標	成果
<p>本校は県内でも数少ない体育コース設置校であり、その体育コースの生徒を中心として部活動での全国レベルの活躍や学校の活性化を図ってきた。</p> <p>これまで体育コースの取組として、人間力の向上を中心とした事業を行ってきたが、競技力の一層の向上を目指した事業を取り入れることにより、競技者としての意識と技術の向上を図るとともに、指導する教職員（運動部指導者）においても指導力の向上を目指す取組を行い、体育コースや部活動の更なる充実を図り、各部活動の中心選手として全国大会で活躍する生徒を増やす。</p> <p>&lt;数値目標&gt;</p> <p>陸上…全国大会入賞7名以上、全国総体出場15名以上、全国高校駅伝、国体等全国大会出場</p> <p>水球…全国大会上位入賞、全国総体、国体、全日本ジュニア選手権へ出場</p> <p>レスリング…全国大会入賞5名以上、全国総体、国体、全国選抜へ出場</p> <p>山岳…全国大会上位入賞、全国選抜、国体等へ出場</p> <p>バレー男子…全国大会入賞、全国総体、全国選手権等へ出場</p> <p>ソフトボール男子…全国総体、全国選抜等へ出場</p> <p>野球…甲子園、選抜大会へ出場</p> <p>競技力に優れた県外中学生入学者数 1学年10名</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症対策のため、学校の教育活動全体の縮小が続く中ではあったが、工夫をして活動を実施した。生徒にとっては一つ一つが貴重な体験活動となり、知識や技術を身に付けたり、体育コースの生徒としての自覚を持ったりすることにつながった。</p> <p>&lt;数値結果&gt;</p> <p>陸上…全国大会 11 名出場。男子 100m,200m 出場、男子 4×100mR 準決勝進出、男子 4×400mR 出場、女子 100m、女子 4×100mR 出場</p> <p>水球…中国高校選手権 2位</p> <p>国民体育大会中国ブロック大会水球競技少年男子棄権（新型コロナウイルスのため）</p> <p>女子 2位</p> <p>全日本ユース中国地域予選会 2位</p> <p>（全国大会出場権は獲得したが、本大会の規模縮小のため参加できず）</p> <p>レスリング…〈男子〉全国選抜大会 団体・個人 4名出場。全国高校総合体育大会 団体・個人 6名出場。国体 6名出場。中国大会 団体 2位。中国選抜大会 団体 3位、個人優勝 1名、2位 3名。〈女子〉中国選抜大会 個人 2位。</p> <p>山岳…スピードジャパンカップ 女子スピード 2位、スピードユース日本選手権大会女子ユース A 1位及び 5位。</p> <p>バレー男子…全日本バレーボール高校選手権大会出場</p> <p>ソフトボール男子…全国高校総合体育大会出</p>

	<p>場。 競技力に優れた県外中学生入学者数 令和5年度 5名入学</p>
<p>3 実施事業</p>	
<p><b>【高等学校課事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部人材活用事業（社会人講師活用事業） <ul style="list-style-type: none"> <li>ア トレーナーマスター「スポーツと栄養」 実施期間（全4回） 講師 岡 祐子（清水病院管理栄養士） 対 象 1年体育コース 生徒23名</li> <li>イ トレーナーマスター「スポーツとマッサージ」 講師 秋月亨太（カイロプラクティックSUN鳥取倉吉店） 対 象 2年体育コース 生徒23名</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【独自事業】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ウェイトトレーニング講習 年間5回を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。</li> <li>2 トップアスリート講演会 実施月日 2月13日（月） 講師 鍛冶木 峻 氏（住友電工陸上競技部 本校卒業生） （年2回計画していたが、1回は新型コロナウイルス感染症対策のため1回のみ実施）</li> <li>3 トップアスリート養成事業 実施期間 10月（2泊3日の予定を変更し、日帰りで実施） 場所 環太平洋大学（宿泊なし） 対象 1年体育コース生徒23名</li> <li>4 指導者研修（コーチングを学ぶ） （新型コロナウイルス感染症対策のため中止）</li> </ol> <p><b>【その他事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ対策のため予定どおりの事業実施とはいかない中、体育コースの取組充実のためどのようにしたら実施可能なのかを模索し、計画を立てた。 ゴルフ実習：11月15日（火）予定通り実施。（1日） スキー実習：2泊3日予定→1月16日（月）～18日（水） 3日間日帰りを実施。 大運動会：9月22日（木）学校グラウンドにて、時間短縮、無観客で実施。</li> </ul>	
<p>4 総合所見（成果・評価）</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を優先し、制限のある活動を継続しているところであるが、コロナ禍でも実施可能な事業を模索し、実施した。今後も事業を継続実施していくことで、生徒の競技力の向上と教員の指導力の向上に繋がることを期待している。</li> <li>・主な事業は体育コースの生徒を中心に実施しているが、体育コースの生徒から刺激を受けて部活動で切磋琢磨する雰囲気できた。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策により、宿泊を伴う行事はできなかったが、実習を日帰りとして計画し直すなど工夫して実施することができた。その結果、体力の向上及び健康の保持増進並びに社会性・規範意識が向上すると同時に、生涯スポーツとしての健康意識が芽生え、その後の学校生活で生かすことができた。</li> </ul>	

- ・来年度以降成果を上げるための方策として、トップアスリート講演会などの機会をとらえて技術指導を依頼し意識を向上させること、スポーツドクター等との連携により競技者の体のメンテナンスに力を入れることなどに取り組みたい。また、これまで県外生徒の募集を行っていなかった部も積極的に生徒募集を行うことを模索している。
- ・県内に複数チームのない競技については、従来県外遠征等で力を養ってきた側面があるため、今後は効果の見込める遠征の企画などで力をつけていきたい。

※枚数任意